

2017～2018 年度

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA NORTH



ロータリー：
変化をもたらす

越谷北ロータリークラブ

例会日：毎週水曜日 12:30～13:30

例会場：越谷市千間台東 1-1-6 クオレ千間台 2F

T E L 048(975)9898

F A X 048(977)3741

創 立：1976 年 5 月 11 日

会 長：長谷川真也

副 会 長：鈴木英男

幹 事：大島直幸

会報委員長：関雄二郎

第 2043 回 例会記録 No. 28

平成 30 年 3 月 14 日

司会：宮崎 敏博 編集：伊藤 純

会 次 第

1. 点鐘
2. ロータリーソング「それでこそロータリー」
3. お客様紹介
米山記念奨学生 常 安琪 様
4. 会長卓話(会長代理・鈴木英男副会長の卓話)
5. 幹事報告
6. 3 分間ロータリー情報
7. 委員会報告
 - ①職業奉仕委員会 市川 洋和 会員
 - ②親睦活動委員会 大濱 裕広 会員
 - ③被選理事会 中澤 伸浩 会員
8. スマイル報告
9. お客様卓話
米山月間卓話 常 安琪 様

次回例会案内 平成 30 年 4 月 4 日

結婚記念・誕生日祝い

四つのテスト

副会長卓話



鈴木 英男 副会長

地区補助金とグローバル補助金について

- ① 区補助金とグローバル補助金で、グローバル補助金と言う用語は、ロータリー財団の「未来の夢計画」の導入によって使われるようになりました。
- ② 2008 年 6 月の RI 理事会で、「未来の夢計画」が承認されました。この計画の実施は、パイロット地区については 2010 年 7 月 1 日から、その他の地区については 2013 年 7 月 1 日から全世界一斉に実施されました。
パイロット地区は世界で 100 地区が選ばれ、第 2770 地区はこのパイロット地区に選ばれました。
- ③ 未来の夢計画の目的
未来の夢計画は、以下の5つを目的としています。
 - ・ロータリー財団の使命に沿って、プログラムと運営を簡素化すること
 - ・世界の優先的ニーズに取り組み、最大の成果が期待できる奉仕活動に焦点を絞ること



- ・世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること
- ・意思決定をさらに地区に移行することによって、地区レベルとクラブで、ロータリー 財団が自分達のものであるという自覚を高めること
- ・ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること

④ 補助金の構成については、2 種類になります。

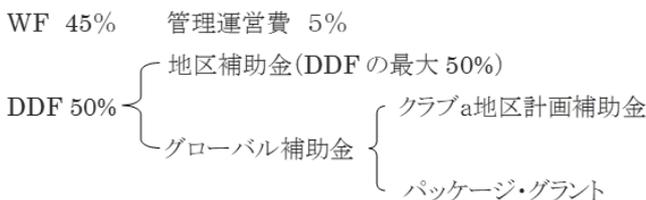
- ・地区補助金
(Rotary Foundation District Grants)
- ・グローバル補助金
(Rotary Foundation Global Grants)

⑤ ロータリー財団への寄付金の運用について

各会員からのロータリー財団への寄付金は全額が財団本部に送金され、そこで 3 年間運用されます。そして、3 年後に年次基金、及び恒久基金の利息の 50%が地区財団活動資金(DDF: District Designated Fund)として地区に戻り、45%が国際財団活動資金(WF: World Fund)、5%が管理運営費として使われます。

地区に戻った DDF が、地区補助金、ロータリー財団奨学金、職業研修チーム(VTT: Vocational Training Team)等に有効に使われます。

⑥ 地区補助金は DDF の最大で 50%まで使用することができ、残りの DDF はグローバル補助金として使用されます。



(パッケージ・グラントは進行中のプログラムをもって、終了となります。)

⑦ 地区補助金について

- ・地区補助金は、1年以内の比較的短期の活動に資金を配分されます。人道的プロジェクト、教育的

プロジェクトにも、また国内・海外、ロータリークラブの有無に関係なく使用することが出来ます。

- ・当クラブでは、松井年度に地区から配分された 1,400ドルを使用して、宮城県気仙沼市の自主防災組織連絡協議会に人力車 10 台を贈呈しております。

この地区補助金は 2017~2018 年度は 143,034ドルが地区に戻り、その内 90,200ドルが各クラブに配分され、長谷川年度では「第 2 回越谷少年柔道大会」の一部に 1,400ドルを使用します。

⑧ グローバル補助金について

グローバル補助金プロジェクトの条件

1) グローバル補助金の使用については、6 つの重点分野の何れかを支援するものであることが、大きな条件になっております。

- ・平和と紛争予防・紛争解決
- ・疾病予防と治療
- ・水と衛生
- ・母子の健康
- ・基本的教育と識字率向上
- ・経済と地域社会の発展

2) 地元社会に強いニーズと事業を推進する確固たる組織があること

3) 持続可能性のあるプロジェクト(補助金の支出が終わった後にも、プロジェクトの成果が持続するもの)であること

4) 最低 3 万ドル(例: DDF 1.5万ドル+WF 1.5万ドル)のプロジェクトであること

当クラブでは、松井年度に初めてグローバル補助金を使って、インドネシアのバリロータリークラブと組んで献血クリニック用血液冷凍庫の提供を実施しました。

地区補助金とグローバル補助金について、ごく要点をお話させて頂きました。

幹事報告



大島 直幸 幹事

皆さんこんにちは。

常安琪さん、ようこそいらっしゃいませ。

それでは、幹事報告をさせていただきます。

先週の理事会の方で引越しの件を審議いたしまして、理事会、役員の中では、満場一致で承認されたことをここでご報告申し上げます。

これに伴いまして、引越しが現実味をおびて進んでいきます。明日、先方の方とは打ち合わせをしてどのような形で引越しをするのかを検討して行きたいと思っております。また、なるべくお金をかけないで進めて行きます。会員の皆様にも多くのご協力をお願いすると思っておりますので、宜しくお願いいたします。

本日の幹事報告は、以上です。

3 分間ロータリー情報



ロータリー情報・雑誌委員会 松井 昭夫 委員長
水と衛生月間

個人の奉仕が、大きなうねりに変わって
ラオスでの事業のきっかけは、私が 2005 年から個

人的にタイとラオスで校舎や簡易井戸、トイレ、学用品を提供してきたことです。そうして奉仕活動を進める中で、ラオス・ビエンチャン県ポンホン郡元郡長のプートン・センスリータ氏と知り合い、2010 年から私個人と、あまロータリークラブ (RC) と共に、同県内の小学校に井戸とトイレを提供してきました。

日本のロータリアンの皆さま

私は、ラオス・ビエンチャン県で、県農林局やいくつかの郡長を務め、退職後の今は村人の生活向上に取り組んでいます。古くからの友人である鈴木さんとは、2010 年からほぼ毎年、村の小学校などに井戸を設置してきました。

当地では、水の確保が喫緊の課題です。多くの村では川から水をくんで生活水にしていますが、眼病や皮膚病、消化器系の疾患、寄生虫による健康被害が起きています。また、水くみは女性や子どもの仕事とされ、家事や学習の時間が十分に持てないという問題もあります。

今年に入って、ポンソンプンという村から、簡易水道を造りたいという要望を受けました。近くには川がなく、多くの家庭は井戸水に頼っていますが、井戸水がくめる家庭は限られ、そこに水をもらいに行く必要があることから、共同の井戸と配水システムがあればいい、という話になりました。

県の保健衛生局が調べたところ、村の小学校の敷地内に飲用に適した水源があると分かり、そこに給水塔を設け、配水管を敷けば、全家庭に水を行き渡らせることができそうです。試算した総事業費は約 310 万円です。配水管の設置は県が行い、各家庭への引き込み工事などは住人が行う予定ですが、その工事費の半額程度を、ご支援いただけないでしょうか。

2016 年 6 月 10 日

プートン・センスリータ

THE ROTARY-NO-TOMO2018VOL.66 p8

水と衛生月間～波紋が、広がるように～

あまRC 鈴木與左衛門 様

委員会報告

職業奉仕委員会 市川 洋和 委員長

先週の例会終了後に会員の皆様にボーションナルガイドの作成用紙をFAXさせていただきました。もうすでに返答いただいた会員の皆様ご協力ありがとうございました。まだ返答いただいていない会員の方は今週中に例会場までFAXして下さい。

宜しくお願いします。

親睦活動委員会 大濱 裕広 委員長

皆さんこんにちは。来月親睦旅行がごさいます。案内の方を先週ファックス送りました。内容は、皆さんあまり良く分からなかったと思いますので、後ほど工程表については、お送りさせていただきます。

日時は、4月18日19日の1泊2日で浪江ロータリークラブとお花見をしましていわき湯本温泉に宿泊となります。翌日19日JRAの競走馬の見学をして北越谷に戻ってまいります。戻るのが夕方5時位になる予定です。出席の方ですが、27日までに欠出ご連絡をお待ちしておりますので宜しくお願いいたします。ありがとうございました。以上です。

被選理事会 中澤 伸浩 副幹事

皆さんこんにちは。本日、例会終了後1時45分から第3回被選理事役員会を開催いたします。次年度、理事役員の皆様、お残り頂きますよう宜しくお願いいたします。吉澤エレクトは、所用にて不在ですが間も無く来られますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

卓話者紹介



米山記念奨学委員会 小林 光則 委員長

本日の米山月間卓話をしてくださる
常安琪(じょうあんき)様のご紹介

それでは、10月に続きまして米山月間ということで、前月の15分は、世界に届け米山の懸け橋財団設立50周年記念のDVDをご覧いただきまして、その後、元米山奨学生 常安琪さんのお話をお聞きいただき米山のご理解を深めていただきご寄付の推進につなげて参りたいと思います。

また、10月の米山月間にご寄付をいただいた方が、会員数54名に対しまして44名、達成率が81%ぐらいになっております。人数にしますと10名ほどですので今月いっぱいお願いをしまして、できる限り100%にして参りたいと思いますので、ご協力のほど宜しくお願いいたします。



米山月間卓話



常 安琪 様

皆様、ご無沙汰しております。

先ほど米山奨学金に関するビデオを拝見しまして、自分は奨学生として初日の説明会を思い出しました。その日は、米山奨学金のビデオを見てから少し時間が空いていました。その際、木村さんは私にこういう話をしてくれました。「私の知り合いは中国で工場もって、日本との貿易をやっているよ。」その際、将来自分が本当にその会社に入るとは思っていませんでした。

それでは、早速ですが、私がこの会社に入ってからどんな仕事をしているかをご報告致します。

ニットウは何十年前かに接着剤の会社としてやり始め、十何年前からパッケージ関係の製造がメインになりまして、今はパッケージ関係だけではなく、ブランド輸入の事業へも展開しております。

様々な仕事の中で自分とかかわる仕事の内容についてご紹介いたします。

まずは、B TO B、ビジネス対ビジネスの仕事。会社はチョコレートのパッケージ関係の仕事がメインであり、主にチョコレートブランドにパッケージを提供しております。私が担当している部分は日本側の営業アシスタント、また、中国からパッケージを輸入する場合の関連内容です。あと海外チョコレートブランドにもパッケージを作っております。特に中東は Ramadan という祭りがありまして、日本の正月のような時期なので、Ramadan 向けには弊社で多くパッケージを提案

していました。日本のパッケージと違い、複雑なパッケージが多いです。その辺の営業も一部分を担当しております。昨年度、ドバイ、ベルギー、サウジアラビア、トルコに行きまして、営業活動を行って来ました。海外に行く際は、やはり仕事だけの話ではなく、文化を気づきながら向こうの人と付き合えないと、うまくいかないかもしれません。昨年 8 月の際、サウジアラビアのお客さんを訪問に行って来ました。ドバイの空港で乗り換えるとき、空港のスタッフに言われまして、「この格好でサウジに行きますか?」、自分はずっとスーツを着て、問題ないじゃないかと思っていました。詳しく聞くと、やはりサウジはイスラム教の国であり、女性の服装に非常に厳しいということです。急遽空港で一番安い「アバヤ」という服装を買いました。「アバヤ」は黒の服装で、髪まで被せます。



職業紹介

2016. 4～ 有限会社 ニットウに勤め

会社紹介

接着剤メイン→パッケージ、写真関係紙商品メイン+ブランド輸入

貿易方式 BtoB + BtoC

B to B ビジネス to ビジネス

パッケージ関係(常)

日本 チョコレートのパッケージ
定番、シーズン商品(VD,WD,XMAS...)

海外 ドバイ、中国、ベルギー、サウジアラビア、カタール、バーレーン、アメリカ、トルコ...
GODIVA用パッケージ

...

・将来は可能性である

・ロータリークラブ
私の将来への道を開いていただいた

・ロータリーの初心

ロータリーの方々より広がるだけでなく、奨学生も含めてロータリー精神を様々な業界へ

B to C ビジネス to コンシューマー

ブランド輸入

ベルギー・アントワープのチョコレートブランド JITSK 日本のバレンタインに輸入



アントワープ以外のところに初販売



JITSK イースク

全国 16か所 百貨店 VDブースに出店
ショコラティエ JITSK 来日
全国店舗でサイン会を開催した



海外営業感想

- ・視野が広がる
- ・仕事だけではなく、様々な文化を体験できる
(サウジで人生初めてアバヤを着た...)
- ・仕事のつらさと面白さを両方発見できる
仕事は時間ではなく、効率である



スマイル報告



・本日例会欠席申し訳ありません。

長谷川真也、岡崎 勲

・常 安琪さん(キキちゃん) ようこそ！！

お久しぶりです。本日は米山月間の卓話を宜しくお
願い致します。

大島直幸、鈴木英男、関森初義、堀野真孝
松崎義一、大熊正行、市川洋和、木村二夫
青木 清、宮崎敏博、会田謙二、小林光則
高瑠美子

・お客様ようこそ。本日早退申し訳ございません。

渡辺裕介

・2月下旬から3月上旬にかけてミャンマーへ3回目
の旅行をしてきました。国民は敬虔な仏教徒。
温和で親切。旅行中、治安の心配は全く無く寺院
巡りはすべて裸足なので、足が痛く大変困りました。
地方の宿泊先はそれなりに整っていますが、食べ
物は東南アジア諸国の中で一番拙く参りました。
これが現実的な印象です

鈴木由也

・宮崎さん本日の司会宜しく願い致します。

須賀篤史

・鈴木副会長の卓話楽しみです

小宮山大輔

・目がショボショボ、鼻水がでています。

風邪ですよ？風邪ならいいのですが...

黒田幸英

・世界平和の為に

大濱裕広

出席報告

会員数	53 名
出席免除者	14 名
出席者	34 名
欠席者	19 名
出席率	70.8%